

関東地区協議会

地方創生委員会 事業計画

地方創生委員会 委員長 花嶋 清徳

1 日本は超高齢化や人口減少に伴う生産年齢人口が減少傾向にあり、国内経済成長率の低
2 迷や、高い確率で発災が予想される首都直下型地震など未だ見ぬ時代に直面する中、外国
3 人観光客の増加などによる経済効果があり、新たな時代の好機を迎えています。特質の類
4 似する地域間をつなぎ、有事に対して防災減災のインフラ整備を各種団体と行い、関東が
5 経済成長を遂げる維持発展可能な社会に進めて、さらに日本が輝ける地方創生が必要です。

6 まずは、各地域の特性を把握するために、ビッグデータを基にアンケート調査をし、そ
7 れを軸に地域の枠を超えた環境でも、情報共有ができる様に各ブロック協議会と協議し、
8 新たな地域間連携が生み出せる場を創ります。そして、地域経済を活性化するために、地
9 域間連携をすることで、地域ブランドのプラットフォームが生まれ、地域の特性を活かし
10 た新たな地場産業の魅力を東京から発信することで、地域ブランドの価値をより高め経済
11 を発展させます。さらに、世界を相手に売り込むために、JCIネットワークを活用する
12 ことで、新たな市場を拡大することができます。また、人口が集中し日本経済や政治の重
13 要拠点である首都圏を災害から守るために、今後予想される首都直下型地震や多種多様な
14 有事を想定することで、災害リスクが軽減されます。そして、各種災害に強い防災減災の
15 情報システムを構築するために、中央官庁や市民に働き掛けを行い、各種災害に強い地域
16 づくりを進めます。さらに、関東地区の広域的なあらゆる災害に対応するために、各種団
17 体とネットワークを築き万全な準備と対策をすることで、強靱な関東地区に進化させます。

18 関東地区から生まれた新たなビジネスモデルが、世界を巻き込んだ経済市場に躍進し、
19 地域が持続発展可能な輝ける街となり、先駆ける新たな地域像を誕生させ、防災減災に意
20 識の高い市民が街に溢れ、経済成長の発展を遂げる変革の原動力となる関東を創造します。

21 <事業計画>

- 22 1. 特質の類似する地域間連携による地方創生
- 23 2. 【地区推】地域ブランドのプラットフォームづくりの推進
- 24 3. 防災・減災を見据えたインフラ整備促進の市民意識喚起

25
26
27
28
29
30